

No.
316

Topic1

Topic2

区立学校の児童が
議会を訪問しました

今回の表紙 

戸越公園

(撮影者はご本人の希望により匿名)

品川区議会

写真の掲載については確認済ですが、無断転載・転用は固くお断りします。
ユニバーサルデザインに配慮した書体・配色を使用しています。



ミックス
紙 | 責任ある森林
管理を支えています
FSC® C171255



第121号議案 令和7年度品川区一般会計補正予算

福祉政策などのため、補正予算を可決しました

区を取り巻く多様な課題に対して機動的に対応するため、補正予算が編成されました。主な事業をご紹介します。

認知症高齢者グループホーム整備用地を購入します 【補正額】14億7,179万9千円

認知症高齢者グループホームの整備を進めるため、民間事業者所有地を購入します。

土地の概要

所在地：二葉四丁目13番街区の一部
敷地面積：約945m²（公簿面積）

今後のスケジュール（予定）

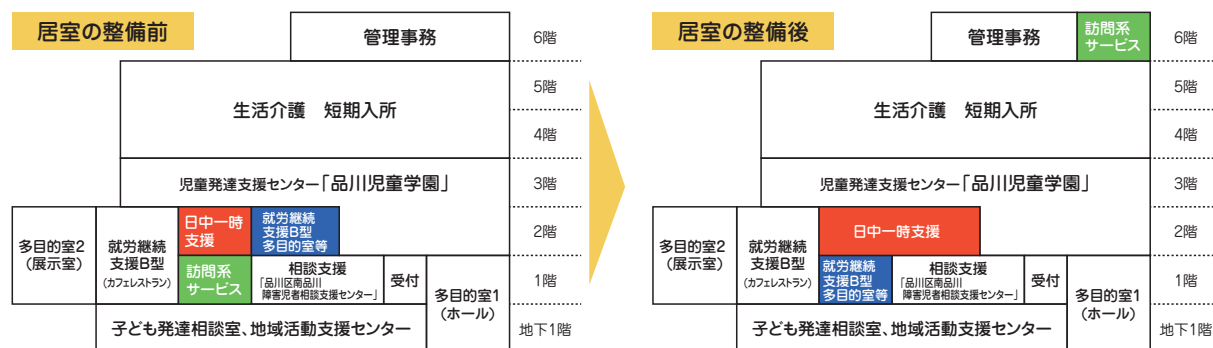
令和7年度	土地の取得協議・売買契約締結
令和8年度	借受事業者公募・決定 ※公募前および借受事業者決定後に住民説明会を開催予定
令和9年度	設計
令和10年度	設計・工事着工
令和11年度	工事竣工・開設

障害児者総合支援施設の環境整備をします 【補正額】1,907万9千円

障害児者総合支援施設（ぐるっぽ）にある品川児童学園で実施している日中一時支援事業は、当初見込みより利用が増加しています。そこで令和8年度に定員を20人から25人に拡大するため、それに伴う環境整備等を行います。

内容

- (1) 2階の日中一時支援事業を拡張する。
- (2) 2階の就労継続支援B型多目的室等を1階に移設する。
- (3) 1階の訪問系サービス事業所を6階に移設する。



児童養護施設グループホーム開設費用を補助します 【補正額】863万円

児童養護施設が建替工事の期間中、入所枠を減じて運営することを予定していましたが、新たなグループホーム※を設置して、入所枠を確保することになりました。その開設にかかる費用を区が補助します。
※現に児童養護施設を運営している法人の支援のもと、本体施設から独立した家屋で4名以上6名以下の児童を対象としてより家庭的な環境の中で養護を行う施設のこと。なお、認知症高齢者グループホームとは異なる施設になります。

グループホームの概要

所在地：品川区内
面積：約122m²
定員：4名以上6名以下

委員会での質問

Q 児童養護施設が開設するグループホームのタイプについて

A 小規模グループケア地域型ホームである。

..... 議案等審議

品川区のこのようなことが決まりました

令和7年第2回臨時会

会期1日間：令和7年12月25日

長期化する物価高騰への対策として、全区民にギフトカード配布、子育て世帯に応援手当支給といった支援などを迅速に行うため、臨時会を開催しました。

令和7年第4回定例会

会期16日間：令和7年11月20日～12月5日



審議した議案等（第4回定例会）

区長提出議案…23件 議員提出議案…1件 請願・陳情…27件

※ 上記のうち、主な議案を以下のとおりご紹介します。

計**51**件



第122号議案 品川区立区民斎場条例を廃止する条例

なぎさ会館を廃止します

行財政の見直しにより、なぎさ会館を廃止します。

廃止の理由

- (1) 利用率の低下
- (2) 赤字経営の継続
- (3) 臨海斎場の拡充

廃止日

令和8年4月1日

※臨海斎場では、令和8年1月に式場4室を、令和12年度に更に4室を増室予定であり、なぎさ会館の利用実績を補填することが可能と考えられます。

議案 番号	件 名	結果	自民 (8)	未来 (8)	公明 (7)	共産 (4)	維新 (2)	無 所 属 議 員 (50音順)							
								(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)
137	品川区監査委員の給与等に関する条例の一部を改正する条例	可決	※1 ○	※2 ○6 ×1	※3 ○	×	○	×	○	欠席	×	○	○	○	○
138	一般職の任期付職員の採用に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	可決	※1 ○	※2 ○6 ×1	※3 ○	○	○	×	○	欠席	○	○	○	○	○
139	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決	※1 ○	※2 ○6 ×1	※3 ○	○	○	×	○	欠席	○	○	○	○	○
140	会計年度任用職員の給与および費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決	※1 ○	※2 ○6 ×1	※3 ○	○	○	×	○	欠席	○	○	○	○	○
141	学校教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決	※1 ○	※2 ○6 ×1	※3 ○	○	○	×	○	欠席	○	○	○	○	○
142	学校教育職員の給与等に関する特別措置に関する条例の一部を改正する条例	可決	※1 ○	※2 ○6 ×1	※3 ○	○	○	×	○	欠席	○	○	○	○	○
143	幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決	※1 ○	※2 ○6 ×1	※3 ○	○	○	×	○	欠席	○	○	○	○	○
議員 提出5	多様な人材の地方議会への参画促進を求める意見書	可決	※1 ○	○	※3 ○	×	×	×	○	○	×	○	×	○	×

○…賛成 ×…反対 （数字）は所属議員数 無所属議員は左から氏名の50音順で表記しています。
※1…自民のうち1名は議長の職務を行ったため、議決には加わりませんでした。
※2…未来のうち1名は欠席のため、議決には加わりませんでした。
※3…公明のうち1名は欠席のため、議決には加わりませんでした。
●会派名は次の略語で記載しています。
自民……品川区議会自民党・無所属の会 未来……しながわ未来 公明……品川区議会公明党
共産……日本共産党品川区議団 維新……品川区議会日本維新の会

下記のとおり、国会および政府あてに意見書を提出しました

【議員提出第5号議案】

多様な人材の地方議会への参画促進を求める意見書

社会経済の急速な構造変化を背景に、地方公共団体の重要な意思決定を行う地方議会は、多様化する民意の集約と地方行政への反映が期待されており、その果たすべき役割と責任は重要性を増している。
このため、若者や女性、会社員など多様な人材の地方議会への参画を促進し、議会を活性化することは、多くの地方議会に共通の重要な課題となっている。
しかしながら、最近の地方選挙においては、女性議員の躍進が見られる一方で、投票率の低下や無投票当選者の増加など、議会への関心の低下や議員のなり手不足が深刻化している。
特に、議員のなり手不足については、全国町村議会議長会の調査によると、今後の選挙において3分の1を超える町村議会が無投票となる可能性を指摘する報告もあり、小規模の市議会などにおいて無投票が増えることが危惧され、民主主義の根幹を揺るがす問題となっている。
本区議会では、現在のところ議員のなり手不足が懸念される状況にはないが、安心して議員に立候補し、議員活動を続けることができる環境を整えることは、多様で有為な人材の確保に大きく寄与すると考えられることから、地方議会が丸となって取り組むべきものである。
よって、国民の幅広い層からの政治参加や地方議会における多様な人材確保の観点から、下記の事項について早急に実現するよう強く要望する。

記

- 主権者教育を一層推進すること。
- 就業者の9割を会社員等の被用者が占める現状に鑑み、立候補に伴う休暇制度や議員活動のための休暇、任期満了後の復職など、会社員が立候補しやすい環境を整備するとともに、厚生年金へ地方議会議員が加入できるための法整備を図ること。
- 政治分野における男女共同参画の推進を図るため、議員活動と出産・育児、介護等の両立やハラスメント防止のための取組に対して支援すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和7年12月5日

品川区議会議長 渡辺 ゆういち

議案の議決結果

全会一致で可決した議案（第2回臨時会）

議案番号	件 名
144	令和7年度品川区一般会計補正予算

全会一致で可決した議案（第4回定例会）

議案番号	件 名
123	児童福祉法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例
124	品川区家庭的保育事業等の設備および運営の基準に関する条例の一部を改正する条例
125	八潮南特別養護老人ホーム増築その他工事請負契約の変更について
126	八潮南特別養護老人ホーム増築その他機械設備工事請負契約の変更について
127	八潮南特別養護老人ホーム増築その他電気設備工事請負契約の変更について
128	城南第二小学校改築電気設備工事請負契約の変更について
129	源氏前小学校改築機械設備工事請負契約の変更について
130	源氏前小学校改築電気設備工事請負契約の変更について
131	指定管理者の指定について（品川区立総合区民会館）
132	指定管理者の指定について（総合体育館、戸越体育館）
133	指定管理者の指定について（家庭あんしんセンター）

各議員の賛否はこちらのQRコードからご覧になれます



意見の分かれた議案（第4回定例会）

議案 番号	件 名	結果	自民 (8)	未来 (8)	公明 (7)	共産 (4)	維新 (2)	無 所 属 議 員 (50音順)							
								(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)
121	令和7年度品川区一般会計補正予算	可決	※1 ○	○	※3 ○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
122	品川区立区民斎場条例を廃止する条例	可決	※1 ○	○	※3 ○	×	○	○	○	○	×	○	×	○	○
134	品川区議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	可決	※1 ○	※2 ○4 ×3	※3 ○	×	×	×	○	欠席	×	○	×	○	×
135	品川区長および副区長の給与および旅費条例の一部を改正する条例	可決	※1 ○	※2 ○6 ×1	※3 ○	×	○	×	○	欠席	×	○	○	○	○
136	品川区教育委員会教育長の給与および旅費ならびに勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例	可決	※1 ○	※2 ○6 ×1	※3 ○	×	○	×	○	欠席	×	○	○	○	○

区政をきく（一般質問）

一般質問とは議員が区の行政全般にわたり、区長をはじめとする執行機関に対して行う質問です。各定例会で行われます。

令和7年第4回定例会では、区政全般について10名の議員が一般質問を行いました。以下、概要をお知らせします。

一般質問

松永	松本	須貝	あくつ	えのした	11月21日(金)	高橋	安藤	藤原	澤田	新妻	11月20日(木)
よしひろ	ときひろ	行宏	広王	正人		しんじ	たい作	正則	えみこ	さえ子	
議員(未来)	議員(維新)	議員(無所属)	議員(公明)	議員(自民)		議員(無所属)	議員(共産)	議員(未来)	議員(自民)	議員(公明)	

会派名は次の略語で記載しています。
自 民……品川区議会自民党・無所属の会
公 明……品川区議会公明党
維 新……品川区議会日本維新の会
未 来……しながわ未来
共 産……日本共産党品川区議団

新妻 さえ子 議員 (公明)



防災対策について

問 溢水板の増設について、具体的な場所とスケジュールについて聞く。

答 未設置箇所である桜橋の下流側への設置や、立会川橋および立会川鉄橋のたもとへの部分的なかさ上げを今年度末までに実施。昭和橋は、設置に向けて調査、検討を行う。かさ上げ部分は、軽量かつ透明の部材を用いて構造上および景観上の工夫を行う。

問 防災活動助成金で簡易タイプの排水ポンプが購入できることの周知を要望する。

答 各防災区民組織への助成金の説明の際に、排水ポンプの購入にも活用できることを案内する。

問 見舞金の支給について、今後の改善策を聞く。

答 支給方法については、現地での支

世界に羽ばたくグローバルな人材の輩出について

問 フィンランドへの派遣事業は、寄付に頼らず、募集枠の拡大や事業の継続を要望する。

答 都の補助金やクラウドファンディングの活用などにより財源の充実を図りつつ検討する。

無痛分娩費用助成について

問 都の助成に区として上乘せを行い、誰もが安心して出産に臨めるよう支援の拡充を求める。

答 都の助成制度の実施状況や他の自治体の動向を注視し、無痛分娩のニーズの把握等に努める。

(その他の質問)

・若い世代の健康管理について

請願・陳情の審査結果

付託委員会	請願・陳情件名	受理番号	結果
総務委員会	敵基地攻撃ミサイル配備中止を国に求める請願	令和7年請願第19号	不採択
	生理用品配布の拡充に関する請願	令和7年請願第20号	不採択
	区民の知る権利として、適切な中身のある議事録を公開することを要求する陳情	令和7年陳情第44号	不採択
	「税負担化」の実態を隠す「無償化」表現の是正を求める陳情	令和7年陳情第46号	不採択
	職員団体の組合費給与天引き（チェックオフ）手続の適正運用および行政の政治的中立性確保を求める陳情	令和7年陳情第51号	不採択
	新たに給付金か食料配布を求める陳情	令和7年陳情第55号	不採択
区民委員会	インボイス制度による事業者への影響の実態調査を品川区独自で行う請願	令和7年請願第21号	不採択
	行政が運営主体となる新規火葬場建設を求める陳情	令和5年陳情第31号	継続審査
厚生委員会	就労継続 B 等の施設利用者に、交通費の助成を区に求める陳情	令和7年陳情第43号	不採択
	障害者通所施設に利用できるよう、人員体制の支援を区に求める陳情	令和7年陳情第45号	不採択
	誰一人とりこぼさない品川区のために、真のニーズ分析から、優先的に対応すべき事業を踏まえた障害福祉計画を策定するよう、区に求める陳情	令和7年陳情第57号	継続審査*
建設委員会	国に羽田新ルートに関する住民説明会を開催するよう求める請願	令和6年請願第14号	継続審査
	羽田新経路の実状について国に住民説明会の開催を求める請願	令和7年請願第2号	継続審査
	都心低空飛行ルート撤回に関する請願	令和7年請願第22号	継続審査*
	羽田新ルート飛行航路の即刻中止を求める陳情	令和5年陳情第20号	継続審査
	羽田新ルート反対に関する陳情	令和5年陳情第29号	継続審査
	森澤恭子区長が羽田空港機能強化による都心飛行ルートについて、「固定回避を国に要請」としたことの撤回を求める陳情	令和5年陳情第34号	継続審査
	羽田新ルート飛行航路の固定化回避の検討状況を区民に説明するよう国交省に求める陳情	令和5年陳情第43号	継続審査
	駅前地区再開発大失敗と、小山三丁目第一地区再開発二の舞いを懸念する陳情	令和7年陳情第52号	不採択
	品川区民の安全と安心のために品川区議会として「リニア新幹線工事中止の決断を求める」決議をあげてを求める陳情	令和7年陳情第53号	不採択
	国交省通達において公金投入の絞り込みが行われた意義を尊重し、品川浦南地区再開発は白紙に戻し、再開発を望まない地権者宅はその範囲から直ちに外すことを求める陳情	令和7年陳情第58号	継続審査*
文教委員会	品川区私立幼稚園保護者負担教育費の軽減に関する陳情	令和7年陳情第47号	趣旨採択
	品川区内の小・中・高・特別支援学校における「いじめ」をなくす取り組みに関する陳情	令和7年陳情第50号	不採択
議会運営委員会	PTA 役員不足解消のための別居親参画マッチング制度の導入に関する陳情	令和7年陳情第59号	継続審査*
	オンラインでの陳情・請願の受付に関する陳情	令和6年陳情第38号	継続審査
	議会改革提案取り下げを要求する陳情	令和6年陳情第46号	継続審査
	予算・決算委員会や常任委員会等のライブ配信とアーカイブ動画公開を求める陳情	令和7年陳情第54号	不採択

採 択：区議会として、ご希望に賛同します。
趣旨採択：区議会として、ご希望の趣旨に賛同します。
不 採 択：区議会として、ご希望に賛同しかねます。
継続審査：区議会として、引き続き慎重に審査します。
(※は12月5日の本会議最終日に付託されました)

請願・陳情についての議事内容等が掲載された各付託委員会の会議録は、こちらのQRコードからご覧になれます



一般質問
澤田 えみこ 議員
(自民)



障害児支援について

発達障害の知識普及と理解促進について区のご見解を。

ご家族や支援者、周囲の方々の理解や気づきを促し、適切な支援につながる契機となると捉えている。

区で行われている支援や相談窓口を一括して見ることができると、障害児者のホームページやアプリを。

ご提案の内容も含めて他自治体の例等を参考に、より分かりやすい情報の発信に努める。

今後、老朽化した区立保育園の改築の際に、児童発達支援施設の併設の検討を要望。

近年実績のある私立保育園との連携を軸に、ニーズの把握に努める。

区立中学校への発達障害教育支援員の配置を要望。

今後、配置を検討。

問 東京都に行く前の区での判定の時間を少しでも短くできるように、児童相談所での愛の手帳の判定は、障害児関連の施設で行う事や民間団体への委託についてお考えを。

答 可能な限り早期に交付に至るよう努力工夫を重ねていく。

子育て支援について

ひとり親家庭へのホームヘルプサービスという支援制度を要望。

答 ご提案のホームヘルプサービスについて慎重に検討する必要がある。課題の整理とともに既存の支援サービスとの拡充や改善を通じ、ひとり親家庭を支援する方策を検討。

問 区内の住み替えや転入者を増やすための取組、住宅支援を要望。

答 他自治体の支援制度を参考にしながら、転居時に発生する費用助成の実施について検討。

問 習い事による体験格差を是正する取組を要望。

答 すまいるスクールでは今後は多様な体験機会を提供し、放課後の過ごし方の選択肢の拡大を検討。

性被害について

問 犯罪抑止力として、隠しカメラ探索機の導入の検討を。

答 他自治体の導入事例等に関する情報収集を行うなど研究を進める。

一般質問
安藤 たい作 議員
(共産)



深刻な物価高から区民の暮らしを守るため消費税減税を、保険料引き下げや家賃助成など区としてできる対策を

問 高額所得者の介護保険料は能力に応じて引き上げ、低所得者は一般財源も活用して引き下げること。区営住宅落選者への家賃助成を改めて求める。

答 国は低所得者に対する減免のため、一般会計からの繰入れは行わないこととしている。区としてできる施策を模索していく。

現在低所得者や高齢者、ひとり親世帯などの住宅に困窮する方に対し、民間賃貸住宅への入居促進に向けた取組を進めている。

暮らしも平和も壊す大軍拡ではなく、憲法9条を生かした平和外交の道を地方自治体から求めよ

問 日本は、東アジアの平和は、国が進める軍拡ではなく、対話による外交によつてのみ築くことができるかと考えるが、区長の認識は。

答 この夏、私が出席した平和首長会議では、都市間の連帯が深められ、対話を通じた信頼関係が平和の国際秩序を構築する上で重要であると認識した。包摂的な平和の枠組みを築いていく、そうした努力こそが求められていると考えており、こうした観点から、自治体として平和施策を進めていく。

リニア新幹線工事の真上で起った区道の隆起は重大事態、区も責任をもって原因究明を

問 ただちに教室型説明会を開き、様々なデータや調査内容を区民に説明するようJR東海に求めよ。

答 教室型の説明会も含め様々な手法を用いて説明を行うよう要請する。（その他の質問）

・現庁舎跡地は200億円捻出にこだわらず、区の主導で高齢者・障害者施設や区営住宅など区民ニーズに応えた施設整備を

・マンション再生を目的にした大崎西口駅前地区再開発は、企業の儲けのためではなく住民本位で見直しを

一般質問
藤原 正則 議員
(未来)



子育て支援について

区立幼稚園の今後の方針を伺う。

答 園児の在籍状況等、地域ニーズを踏まえながら検討を進めていく。

高齢者及び介護人材確保について

問 高齢者福祉課には、新設で介護人材確保定着支援担当ができた。具体的にどのような施策を行い、目標値は設定しているのか。

答 介護人材を確保・育成し、担い手不足を解消することが目的である。民生委員の成り手について、新たに取組んでいることはあるか。

答 区長の1日民生委員活動等による周知や、活動費の増額などがある。

西大井駅周辺地域の活性化について

問 西大井駅西口改札口の開設は特に駅周辺の方々の悲願である。改札機を増やすことをJR東日本に要望しているのか。

答 これまでもJR東日本と意見交換を行っており、改札口の新設には新たな用地が必要なこと等課題があるとの回答を得ているところだ。西大井広場公園の新規駐輪場開設を要望してきたが、いかがか。

問 令和8年度からの改修工事に向けて設計が進められている、西大井広場公園の北側部分に自転車等駐車場を新設する計画である。

答 西大井駅前に、立会川駅の龍馬像のような伊藤博文公の像を設置する考えはないか伺う。

答 提案は西大井が伊藤博文ゆかりの地であることのPRにつながるかと捉え、地域等の意見を伺っていく。

問 国民健康保険について 保険料の前納制度は、未納を防ぐ上で有効な手段だと思う。この制度の活用について区の場合は。

答 制度に沿った適切なシステム運用が可能となる時期について、示されていない状況である。今後システムの安定的な運用など課題を整理しつつ、導入について検討する。

問 (その他の質問) 都区財政調整制度について

・基金の運用について

・選挙公費負担について

一般質問
高橋 しんじ 議員
(無所属)



問 教育について ①立会小体育館は雨漏りが改善されていない。早急な改修を。②鈴木森中体育館トイレは老朽化し、和式便器のみ。生徒や地域から改善の声が。避難所としても不適合。早急な改修の予算化を。

③区立学校の新聞購読。教育委員会は0紙・1紙購読の学校に2紙以上、中学校へ3紙購読の働きかけ強化を。④品川区議会は区立品川学園の9年生と意見交換の予定。初の試み。教育委員会の期待する意義と成果は。

⑤区内小学生が保護者と東京科学大で電子顕微鏡体験を行っている。同大と協定・提携を結んでいる。⑥区立単独幼稚園の城南、

科学大で電子顕微鏡体験を行っている。同大と協定・提携を結んでいる。⑥区立単独幼稚園の城南、

科学大で電子顕微鏡体験を行っている。同大と協定・提携を結んでいる。⑥区立単独幼稚園の城南、

望んでいた。⑦区立単独幼稚園の城南、

望んでいた。⑦区立単独幼稚園の城南、

望んでいた。⑦区立単独幼稚園の城南、

望んでいた。⑦区立単独幼稚園の城南、

望んでいた。⑦区立単独幼稚園の城南、

望んでいた。⑦区立単独幼稚園の城南、

望んでいた。⑦区立単独幼稚園の城南、

望んでいた。⑦区立単独幼稚園の城南、

望んでいた。⑦区立単独幼稚園の城南、

望んでいた。⑦区立単独幼稚園の城南、

望んでいた。⑦区立単独幼稚園の城南、

望んでいた。⑦区立単独幼稚園の城南、

望んでいた。⑦区立単独幼稚園の城南、

望んでいた。⑦区立単独幼稚園の城南、

望んでいた。⑦区立単独幼稚園の城南、

望んでいた。⑦区立単独幼稚園の城南、

えのした 正人 議員
(自民)



問 会計年度任用職員に対し交通費の支給がないという現状がある。早急に交通費支給を含む処遇改善策を検討していただきたい。

答 交通費の支給について、前向きに検討を進めていく。

図書館の利便性向上について

問 23区で唯一未導入という現状、快適で効率的な運営の為、自動貸出機の導入、予約図書自動受取機、返却機の整備も含め、要望する。

答 自動貸出機について、各資料へのICタグの貼付を含め、システム改築や施設整備等を行う必要がある、段階的な導入の検討を進める。

防災対策について

問 区が発注する公共工事の建設現場に配置されている重機を災害発生時には災害対応に限り地元事業者が使用できる仕組みを導入しては、重機を確保することは重要、国の動向も注視し、協定先の拡充も含め、重機の確保に向けて取り組む。

答 寒暖差に対応した防災服が重要、防災区民組織の活動を高めるためにもリニューアルを要望する。

問 生地やデザイン等を見直し、災害時に活動しやすく、力を発揮できるように、帽子や安全靴も含め、防災服の改善について検討を行う。

答 来年度、5周年の節目に当たり、記念事業の実施を検討している。

問 令和8年は、品川区手話言語条例の制定から5年目を迎えるに当たり、手話の普及と周知啓発事業の実施を求める。

答 来年度、5周年の節目に当たり、記念事業の実施を検討している。

あくつ 広王 議員
(公明)



ベーシック・サービスと高齢者への物価高騰対策について

問 生活保護受給者・非課税世帯へのエアコン設置・買換え助成制度の全額助成と早期開始を求める。

答 自己負担なく購入できる助成額を算出中であり、来年5月の連休を目前に助成開始の準備を進める。

問 物価高騰に苦しむ高齢者のために、ベーシック・サービスとして、介護サービスの負担軽減を求める。

答 制度上の課題を解消した上で、限的な措置として負担軽減に資する方策を今後検討する。

これからの子ども食堂とその支援の在り方について

問 意見交換を重ね、その在り方を明確にし、行政の支援は子ども食堂を基本に据え、その他の機能への支援との明確な切り分けを求める。

答 本質的な役割を最優先とし、国の支援パッケージに含まれる学習支援や多世代交流については別枠での支援として検討する。

「東京ミドル期シングル」の課題について

問 35歳から64歳のひとり暮らし男女を指す「ミドル期シングル」の実態とニーズ調査の実施や専門家によるセミナー等の開催を求める。

答 区内ミドル期シングルの年齢層に占める割合は約34.9%であり、講演会の開催や対象者層へのアンケートなど実態把握の方策を検討する。

品川区の公共工事の在り方について

問 鈴ヶ森小学校改築工事の入札不調の原因と対応を問う。また、長期プロジェクトに設計者・監理者が参画しやすい環境整備を求める。

答 建築資材・労務単価の上昇による予定価格と応札額の乖離が原因であり、再入札では工事費を精査した。また、設計者・監理者が参画しやすい環境整備に努めていく。

問 PFI方式の荏原第四中学校跡地整備では地元企業の参画や適正な予算額、柔軟な工期設定を求める。

答 他自治体の事例も参考に検討し、効果的・効率的な整備に努める。

一般質問
須貝 行宏 議員
(無所属)



苦しい生活。区長、職員、議員等の給与が令和7年4月から年30万円も増えるのは多過ぎだ

問 物価高騰で区民の家計や経営は益々苦しくなっている。年金暮らしの高齢者、非正規や中小企業労働者、個人事業主や介護・看護・保育・幼稚園従事者は苦しんでいる。区民所得が増えないのに支える側の区長、職員、議員の給与が30万円以上も増えるのは多過ぎだ。

答 区長、区議会議員、職員の給料の額は、審議会や人事委員会の意見や勧告により改定している。

問 円安で国民は財産が減り貧しくなっている。所得が増えない低・中所得層にもっと支援をするべきだ

答 生活や経営が苦しくなっている中で、区長、職員、議員等の給与を上げるなら低・中所得者層の区民

にもっと支援をするべきだ。

答 区民の生活を守り、支えていくことは区の責務だ。国の動向を見ながら区民を下支えしていく。

物価上昇を止めない限り、賃上げや減税しても暮らしは良くなるない。利上げしてインフレを止めるように日銀に提言せよ

問 今は金利を上げて円高にして物価を下げれば、国民生活は楽になる。

答 日銀は中立的・専門的な立場から金融政策を決定しているの、地方自治体が提言するべきではない。

監査の意見がない上に監査される側にいる議員を、区長はなぜ時給6万円の監査委員に選ぶのか

問 議員を監査委員に選任しないことができるのに、区長はなぜ時給6万円の監査に議員を選ぶのか。

答 議員監査委員は、行政課題について政策的な知見を有し政策の実効性や妥当性から選任している。

多発する教員の児童盗撮、学校に防犯カメラを設置するべきでは

問 防犯カメラを早急に設置して児童・生徒が安全・安心な学校生活を送れるようにするべきでは。

答 防犯カメラ設置は、他自治体事例を参考に、児童・生徒の安全確保と教育環境から検討を行っていく。

一般質問
松本 ときひろ 議員
(維新)



公益通報制度と区のがバナンス

問 公益通報にかかわる調査等を、幹部職員が入る公益通報委員会ではなく、独立した外部人材に委ねるべきと考えるが、区の見解は。

答 委員会には外部の弁護士も入っており、第三者性は担保されていると認識している。調査に当たっては、区の組織や制度等について内部職員の見識も必要と考えており、現行の体制にて適切に運用していくが、他区の状況なども参考にしながら検討していく。

区の情報公開制度

問 森澤区長の情報公開に対する認識、方針を伺う。

答 情報公開とは、区民の知る権利の保障、行政への区民参加の促進、区政の透明性の確保といった観点から民主主義の根幹をなすもので

あり、区政運営の基本姿勢として情報公開の徹底を掲げている。こうした考えの下、区長就任以来、手数料の無料化やオンライン申請、電子媒体での交付等、情報公開請求がしやすくなる取組を着実に進めてきた。

問 情報公開条例に「知る権利」および「区民の監視と参加」を明記すべきと考えるが、見解は。

答 目的や趣旨を明確にすることは、情報公開制度の根幹に関わる重要なことと考えており、今後、条例に明記することについて検討をしていく。

離婚後共同親権と別居親の学校行事参加

問 別居親の学校行事等への参加を原則拒むべきではないと考えるが、見解は。

答 改正法や解説資料に示されているとおり別居親の学校行事等への参加は原則拒むべきではないと捉えている。

問 教育委員会として対応マニュアルを作成すべきと考えるが、見解は。

答 学校が判断に迷わないよう対応マニュアルを備えておくことは有用だと考えており、国の指針等を参考に作成をしていく。

37

上神明小学校 区議会本会議傍聴(令和7年11月21日)

区立上神明小学校の6年生が、区議会本会議場を訪問しました。まず議場の概要や一般質問の流れについて説明を受け、その後実際に第4回定例会本会議の一般質問を傍聴しました。傍聴した児童から寄せられた感想の一部をご紹介します。



- 品川区議会本会議を傍聴するのは初めてだったけど、とても分かりやすく勉強になりました。質問の内容を聞いて改善しなければいけない課題を知ることができました。
- しっかりとした根拠に基づいて意見を述べているので、頭に入りやすかったです。私たちが今、こんなふうに過ごしているのは、区の人が話し合ってくれているおかげなのだな、と思いました。
- 色々な難しい単語を使って話している姿がかっこいいと思った。機会があったらまた見てみたい。

防災訓練を実施しました(令和7年12月6日)

区内一斉防災訓練と合わせ、区議会防災訓練を開催しました。
当日は朝6時に大地震が発生した想定で、議員の安否をメールで確認するとともに、地域の被害状況や避難所情報等の収集を行いました。また「品川区議会地震等災害対策本部」をオンラインで開催し、被災後の議会運営等について協議しました。
今後も引き続き災害発生時の区議会議員の行動の在り方などについて検討を進めていきます。



松永 よしひろ 議員
(未来)



助成内容を拡充した。

高齢化・災害リスクに対応したベ
ット共生社会セーフティネットの
構築について

問 単身世帯等の飼い主にとって、自
身に万が一の事態が起こった際の
ペットの将来は深刻な懸念事項だ。
ペット相続士のような専門資格を
有する専門家等と連携し、飼い主
への相談支援等を強化しては。

答 ペットの飼育が困難となった場合
の備えに関する周知啓発等も含め、
飼い主が安心してペットを飼うこ
とができる環境整備に努める。専
門家等との連携については、国や
他自治体の動向等を注視していく。

問 緊急時に十分な量の血液が確保で
きない事態が、ペットの救命率低
下の大きな要因となっている。ペ
ット血液バンクが必要では。

答 今後の国や東京都、獣医師会等の
動向を注視していく。

問 早期介入から認認介護対策までを
網羅する包括的総合戦略について

答 本人・家族支援、認認介護対策の
強化として行われているGPS端
末利用助成事業の拡大内容は。

答 これまでの端末初期費用助成に加
え、令和7年度より月額基本料金
の助成を新たに開始した。

「災害関連死ゼロ」の実現に向け
た、防災対策の質的転換と初動体
制の抜本的強化について

問 災害関連死を徹底して防ぐための
避難所の質の確保について、温か
い食事の提供や要配慮者への生活
必需品の支援体制などの取組は。

答 炊き出しの資機材を備蓄し、キッ
チンカー団体等の災害時協力協定
を締結。避難者の持参を基本とし
る眼鏡や薬等の生活必需品につい
ても、災害時協力協定の締結事業
者と連携し不足分の調達に努める。

問 今年9月11日の豪雨を踏まえ、止
水板設置等助成を拡大する必要が
あると考えるが、具体的な施策は。

答 区内全ての建物を助成対象とし、
助成額や限度額を引き上げるなど、

強化について

本会議・委員会の日程 (予定)

令和8年第1回定例会本会議は2月18日から3月27日までの38日間の会期で開催される予定です。

会 議 名		開 催 日 時
本 会 議		2月18日(水)午後 1 時 2月19日(木)午前10時 2月20日(金)午前10時 3月27日(金)午後 1 時
常任委員会	総 務	2月24日(火)午前10時 2月25日(水)午前10時
	区 民	
	厚 生	
	建 設	
	文 教	
議会運営委員会		2月17日(火)午前10時30分 3月26日(木)午前10時30分
特別委員会	S D G s 推 進 ・ 行 財 政 改 革	
	子 ども 若 者 支 援 ・ 共 生 社 会 推 進	
	ま ち づ く り ・ 公 共 交 通 推 進	
	予 算	款別審査
		総括質疑

* 予算特別委員会の款別審査では、予算を分野ごとに審査します。最終日の総括
質疑では、款別審査の内容等を踏まえ、総合的に質疑を行います。
* 本会議は区議会ホームページでインターネット生中継をしています。また、本
会議終了後おおむね1週間後、予算特別委員会の総括質疑はおおむね2週間後
にインターネット録画中継もご覧いただけます。



ケーブルテレビ放送予定

本会議の区長施政方針、代表・一
般質問、予算特別委員会の総括質疑
の様子は、ケーブルテレビ品川の「品
川区民チャンネル」で放送予定です。
放送予定日は以下のとおりです。

- 放送予定日
・ 本会議
(区長施政方針、代表・一般質問)
2月23日(月)～ 2月27日(金)
(再放送)
2月28日(土)・3月1日(日)
- ・ 予算特別委員会総括質疑
3月27日(金)
(再放送)
3月29日(日)

議会報告会を開催しました

「2025区民と議会の交流会」と題し議会報告会を委員会ごとに実施しました。
70名の方にご参加いただき、「議員に直接ぶだんの思いを伝えられてよかった」などのご意見をいただきました。
ご参加くださった皆様、まことにありがとうございました。

総務委員会
「市町村交流でつながる全国としながわ」
令和7年12月14日(日)
13:30～15:00開催
会場:本会議場
(区役所議会棟5階)



区民委員会
「品川区の防犯対策について」
令和7年12月14日(日)
10:00～12:00開催
会場:第一委員会室
(区役所議会棟6階)



厚生委員会
「妊娠・出産後の支援について」
令和7年12月13日(土)
10:00～11:30開催
会場:第一委員会室
(区役所議会棟6階)



建設委員会
「在宅避難について」
令和7年12月7日(日)
10:30～12:00開催
しながわ防災体験館
(区役所第二庁舎2階)



文教委員会
「自分らしく学べる品川区の教育～多様な学びの在り方～」
令和7年12月7日(日)
14:00～15:30開催
アトレ大井町3階
セントラルガーデン
(大井1-2-1)



特別委員会の活動
11月～12月

11月から12月までの委員会の
主な活動は次のとおりです。

● SDGs推進・行財政改革特別委員会 ●

- 11月6日 「SDGsに関すること」をテーマに調査・研究
報告1件(平塚二丁目寄付物件建物除却工事)について質疑
大田区役所を視察
- 11月27日 「SDGsに関すること」をテーマに調査・研究

● 子ども若者支援・共生社会推進特別委員会 ●

- 11月6日 「重層的支援体制に関すること」をテーマに調査・研究
品川区立中小企業センターを視察
- 11月27日 「若者に関すること」、「重層的支援体制に関すること」をテーマに調査・研究

● まちづくり・公共交通推進特別委員会 ●

- 11月7日 「地域公共交通に関すること」をテーマに調査・研究
- 11月28日 「新庁舎および大井町駅周辺地区に関すること」をテーマに調査・研究
報告3件(新庁舎整備に向けた工事説明会の実施結果等)について質疑

厚生委員会

- 11月5日 陳情審査1件
報告3件(品川区立上大崎特別養護老人ホームおよび品川区立東五反田地域密着型多機能ホーム指定管理者候補者の選定等)について質疑
「母と子の健康福祉について」をテーマに調査・研究
- 11月25日 議案審査1件
陳情審査1件
- 11月26日 報告4件(発達障害・思春期サポート事業等)について質疑
「高齢者とデジタル社会について」をテーマに調査・研究

建設委員会

- 11月5日 報告3件(品川区防水板設置等工事助成の拡充等)について質疑
- 11月25日 議案審査1件
陳情審査2件
報告3件(品川区清掃事務所北品川分室の整備等)について質疑
- 11月26日 報告2件(「品川区中高層建築物等の建設に関する開発環境指導要綱」等の改正等)について質疑
「災害に強いまちづくりについて」をテーマに調査・研究

文教委員会

- 11月5日 報告6件(新規病児保育施設の開設準備状況等)について質疑
- 11月25日 議案審査4件
陳情審査2件
報告2件(三ツ木保育園の公私連携型保育所への移行等)について質疑
- 11月26日 議案審査3件
報告6件(文化財の登録等)について質疑
「一時保護と社会的養護について」をテーマに調査・研究
- 12月25日 議案審査1件

常任委員会の活動
11月～12月

11月から12月までの委員会の
主な活動は次のとおりです。

総務委員会

- 11月5日 請願審査1件
報告2件(「平和の集い」の開催等)について質疑
- 11月25日 議案審査6件
請願・陳情審査5件
報告13件(総合庁舎女性トイレへの生理用品の設置等)について質疑
- 11月26日 議案審査8件
報告1件(令和8年度労働報酬下限額に係る品川区公契約審議会の答申)について質疑
- 12月25日 議案審査1件

区民委員会

- 11月5日 報告7件(ご近所交流会「おとなりんく」の実施等)について質疑
- 11月25日 議案審査3件
請願審査1件
- 11月26日 報告1件(区内事業者向け経営相談・融資あっせんWEB面談システム運用開始)について質疑
「生涯学習について」をテーマに調査・研究
アイルしながわ等を視察
- 12月25日 議案審査1件

Topic 1

区立学校との交流会(令和7年12月11日)
『児童・生徒×区議会@学校』(品川学園)

議会による新たな取組として、議員が区立品川学園を訪問し、主権者教育を目的とした交流会を行いました。

今回は「避難所生活について」というテーマで、避難所(学校の体育館)に様々な人が避難する中、より快適な避難所生活を過ごすために、課題の解決に向け何ができるかなどについて班ごとに話し合い、発表を行いました。

参加した生徒から寄せられた感想をご紹介します。



- 今回の授業で区議会議員の皆さんへのイメージが変わりました。今までは、選挙で選ばれた厳格な感じだと思っていましたが、思っていたよりも話しやすいイメージが持てるようになりました。あまりない機会だったので、新鮮で面白かったです。
- 区議会の方々はしっかりと品川区をより良くしていくために行動してくれているのでとても嬉しかった。避難所を設置するだけでもかなりの問題点が多いことに気づき、より深く防災について知れたと感じた。

Topic 2

鈴ヶ森小学校 本会議場見学(令和7年11月12日)

区立鈴ヶ森小学校の3年生が、区議会本会議場(区役所議会棟5階)を見学しました。

本会議場では、ふだん本会議で議員が座っている席に座り、備え付けのマイクから区議会議員に直接質問をしました。

この質問タイムではたくさんの手が上がり、

「議員になるためにどんな勉強をしてきましたか？」

「最近では、どんなことを話し合いましたか？」

「文教委員会ではどんなことをしているのですか？」

など、このほかにもたくさんの質問が出て、議員が丁寧に回答しました。

